

令和元年分政治資金収支報告書（秋田県選挙管理委員会提出分）の概要について

秋田県選挙管理委員会

当委員会は、令和元年分の政治団体の政治資金収支報告書の要旨を令和2年11月27日付け県公報により公表します。

これは、政治資金規正法第12条の規定により政治団体が提出した収支報告書について、同法第20条の規定に基づき公表するものです。

1 政治団体数

令和元年分の収支報告書は、要旨の公表日（11月27日）までに、令和元年12月31日現在の政治団体733団体全てから提出があり、提出率は100%（前年100%）となっています。

政治団体733団体を種類別にみると、政党が124団体で前年と同数、その他の政治団体（資金管理団体を含む。以下同じ）は609団体で、前年に比べ10団体の減となっています。

2 収支の概要

(1) 収入

総額は 1,754,227 千円で、前年に比べ 201,460 千円 (13.0%) 増加しています。

政治団体の種類別で見ると、政党の収入総額は、950,614 千円で、前年に比べ 111,163 千円 (13.2%) の増となっており、本部又は支部からの交付金の増が大きな理由となっています。

また、その他の政治団体の収入総額は 803,613 千円で、前年に比べ 90,297 千円 (12.7%) の増となっており、前年からの繰越額が多かったことに加え、寄附の増が大きな理由となっています。

上記の要因として、平成30年は市町村の首長選挙（4団体）及び議会議員選挙（8団体）はあったものの、国政選挙や知事選挙など県全体を巻き込む大きな選挙がなかった一方、令和元年には、市町村の首長選挙（4団体）及び議会議員選挙（5団体）に加え、参議院議員通常選挙、統一地方選挙として行われた県議会議員選挙が執行されたことが影響していると考えられます。

(2) 支出

総額は 1,179,490 千円で、前年に比べ 242,201 千円 (25.8%) 増加しています。

政治団体の種類別で見ると、政党の支出総額は、626,750 千円で、前年に比べ 109,641 千円 (21.2%) の増となっており、他の政治団体等への寄附・交付金や選挙関係費、機関誌の発行等事業費などの増が大きな理由となっています。

また、その他の政治団体の支出総額は、552,740 千円で、前年に比べて 132,561 千円 (31.5%) の増となっており、やはり他の政治団体等への寄附・交付金や機関誌の発行等事業費などの増が大きな理由となっています。

支出総額が増加した要因は、収入の増加理由と同様と考えられます。

※ 以下、この資料では、令和元年12月31日現在の政治団体について記載します。

(令和元年中に解散した政治団体については、記載しておりません。)